

取扱説明書 - 日本語



ServerView Suite

ServerView Archive Manager

ServerView Operations Manager V5.0

2010年10月版

DIN EN ISO 9001:2008 に準拠した 認証を取得

高い品質とお客様の使いやすさが常に確保されるように、

このマニュアルは、DIN EN ISO 9001:2008

基準の要件に準拠した品質管理システムの規定を

満たすように作成されました。

cognitas. Gesellschaft für Technik-Dokumentation mbH

www.cognitas.de

著作権および商標

Copyright © 1998 – 2010 Fujitsu Technology Solutions.

All rights reserved.

お届けまでの日数は在庫状況によって異なります。技術的修正の権利を有します。

使用されているハードウェア名とソフトウェア名は、各メーカーの商標名および商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、および Hyper V は、米国およびその他の国における

Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Intel および Xeon は、米国 Intel Corporation またはその関連会社の米国およびその他の国にお

ける登録商標または商標です。

目次

目次	3
1 はじめに	5
1.1 ServerView Suite のマニュアル	5
1.2 表記規則	6
2 メインウィンドウ	9
2.1 サーバリスト	9
2.2 設定(タブ)	11
2.3 アーカイブ(タブ)	14
2.4 アーカイブの表示	17
2.5 アーカイブの比較	18
2.6 ログ(タブ)	19
2.7 ダイアログボックス	21
2.7.1 タスク管理(ダイアログボックス)	21
2.7.2 スケジュール設定(ダイアログボックス)	23
2.7.3 フィルタダイアログボックス	25
2.7.3.1 標準(フィルタダイアログボックス)	26
2.7.3.2 カスタマイズ(フィルタダイアログボックス) - 文字列	27
2.7.3.3 カスタマイズ(フィルタダイアログボックス) - 数値	28
3 アーカイブマネージャの起動	29
3.1 タスク	29
3.1.1 一度だけのアーカイブ実行	29
3.1.2 日ごとのアーカイブ実行	30
3.1.3 週ごとのアーカイブ実行	32
3.1.4 月ごとのアーカイブ実行	33
3.1.5 タスクの変更	34
3.1.6 タスクの削除	35
3.2 アーカイブ	35
3.2.1 アーカイブの表示	37
3.2.2 アーカイブの比較	38
3.2.3 出力の印刷	39
3.2.4 アーカイブの削除	39
3.3 テーブルのフィルタリング	39
3.4 アーカイブマネージャの終了	40
4 SVSnmpArchive(コマンド)	41
4.1 コマンドを使用したアーカイブの作成	42
5 パフォーマンスの最適化	43
6 ヘルプについて	45
6.1 ヘルプの呼び出し	45
6.2 お気に入りへ保存	45

6.2.1 トピックをお気に入りへ保存.....	45
6.2.2 検索結果をお気に入りへ保存.....	45
6.3 ヘルプの検索.....	46
索引.....	47

1 はじめに

アーカイブマネージャは、ServerView Suiteのサーバデータ管理のコンポーネントであり、ServerView Operations Managerのインストール時に自動的にインストールされます。

アーカイブマネージャを使用して、サーバのシステムデータや動作データを記録／保存できます。このデータを確認、比較して、サーバ構成の概要を簡単に把握できます。また、比較により、変更部分を確認できます。

アーカイブマネージャではOperations Managerのサーバリストが使用されます。また、次の操作が可能です。

- アーカイブの表示
- アーカイブの確認
- アーカイブの評価
- アーカイブの比較
- アーカイブの削除

タスク管理では、アーカイブの定期採取を行うタスク管理機能が用意されています。

Operations Managerでアーカイブを取得することもできます。この場合、サーバリストでサーバのコンテキストメニューから「**今すぐアーカイブを取得**」を選択します。



1.1 ServerView Suite のマニュアル

ServerView Suite のマニュアルは、各サーバシステムに付属の ServerView Suite DVD 2 に収録されています。

また、インターネットから無料でダウンロードすることもできます。オンラインドキュメントは、インターネットの <http://manuals.ts.fujitsu.com> の「Industry standard servers」のリンクの下にあります。

1.2 表記規則

この マニュアルでは以下の表記規則を使用します:

表記	説明
	データの損失やデバイスの損傷の可能性があるリスクを表示します。
	追加関連情報とヒントを表示します。
太字	インターフェイス要素の名前を示します。
等間隔表示	パスおよびファイル名など、出力やシステム要素を示します。
太字の等間隔表示	キーボードを使用して入力するテキストを示します。
青字の文字列	関連するトピックへのリンクを示します。
ピンク字の文字列	既に表示したリンクを示します。
<abc>	実際の値と置き換える必要がある変数を示します。
[abc]	オプション(構文)を示します。
[key]	キーボード上のキーを示します。大文字のテキストを入力する場合、[Shift] キーを指定します。たとえば、A を入力する場合 [SHIFT] + [A] を押します。2 つのキーを同時に押す場合は、2 つのキーをプラス記号で連結して示します。

マニュアルおよび実際の画面

ServerView Suiteの画面はシステムに依存しているため、表示される詳細はシステムによって異なる場合があります。また、システム固有の差異は、メニューオプションとコマンドに関連している場合があります。画面は予告なく変更となる場合があります。その場合は各画面のヘルプを参照して下さい。

2 メインウィンドウ

アーカイブマネージャのメインウィンドウには、以下のセクションがあります。

- ServerView Suite のヘッダー
- ServerView Suite のメニューバー
- ワークスペース。左側にサーバリスト、右側にタブがあります。

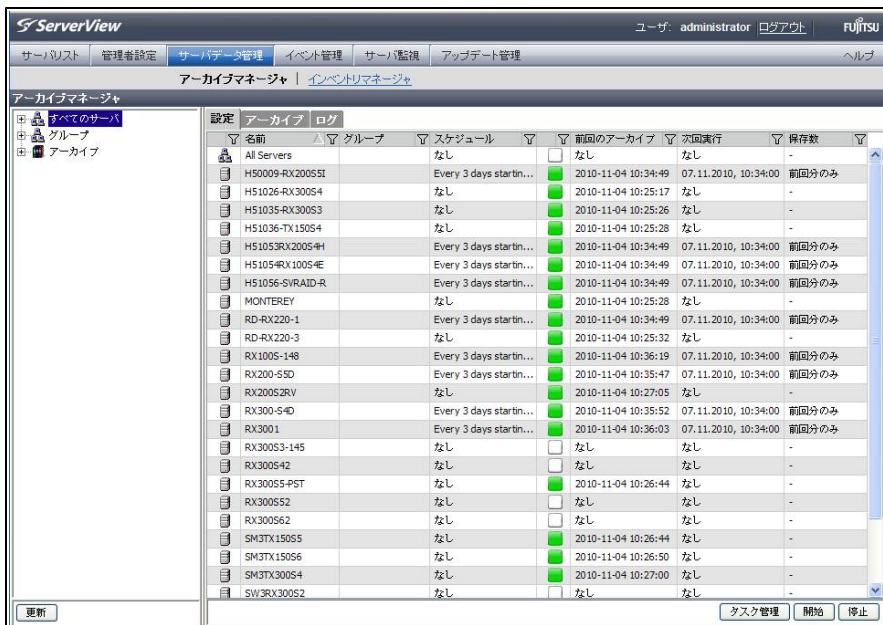


図 1: アーカイブマネージャのメインウィンドウ







アーカイブマネージャのメインウィンドウの各タブは、約 5 秒間隔で更新されます。

2.1 サーバリスト

サーバリストは、アーカイブマネージャのメインウィンドウの左側にツリー構造で表示されます。このリストでは、Operations Managerで管理しているすべてのエントリが次のように分類されています。

分類	意味
すべてのサーバ	Operations Managerで管理している 全サーバ
グループ	Operations Managerで定義されているグループ
アーカイブ	アーカイブがあるサーバ

サーバリスト内の各サーバの前に表示されるアイコンは、そのステータスを示しています。

アイコン	意味
	サーバは正常動作しています。管理可能状態です。
	サーバは管理不可能状態です。
	ブレードサーバは正常動作しています。管理可能状態です。
	ブレードサーバは管理不可能状態です。
	サーバブレードは正常動作しています。管理可能状態です。
	サーバブレードは管理不可能状態です。
	BladeFrameは正常動作しています。管理可能状態です。
	BladeFrameは管理不可能状態です。
	クラスタは正常動作しています。管理可能状態です。
	クラスタは管理不可能状態です。

更新

サーバリストが含まれるメインウィンドウが更新されます。

2.2 設定(タブ)

「設定」タブには、サーバリストで選択したサーバの現在の状態が表示されます。各サーバについて次の情報が表示されます。

- サーバが含まれるグループのタスク
- 最後のアーカイブ実行の結果(一度だけ直ちに)

アーカイブマネージャでは、次のタイミングで「設定」タブが自動的に更新されます。

- 5 秒間隔
- タスクを開始または停止したとき

設定

アーカイブ

ログ

名前	グループ	スケジュール	前回のアーカイブ	次回実行	保存数
All Servers		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-
H50009-RX200S5I		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:34:49	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
H51026-RX300S4		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:25:17	なし	-
H51035-RX300S3		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:25:26	なし	-
H51036-TX150S4		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:25:28	なし	-
H51053RX200S4H		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:34:49	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
H51054RX100S4E		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:34:49	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
H51056-SVRAID-R		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:34:49	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
MONTEREY		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:25:28	なし	-
RD-RX220-1		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:34:49	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
RD-RX220-3		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:25:32	なし	-
RX100S-148		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:36:19	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
RX200-SSD		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:35:47	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
RX200S2RV		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:27:05	なし	-
RX300-S4D		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:35:52	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
RX3001		Every 3 days startin...	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:36:03	07.11.2010, 10:34:00	前回分のみ
RX300S3-145		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-
RX300S42		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-
RX300S5-PST		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:26:44	なし	-
RX300S52		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-
RX300S62		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-
SM3TX150S5		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:26:44	なし	-
SM3TX150S6		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:26:50	なし	-
SM3TX300S4		なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2010-11-04 10:27:00	なし	-
SW3RX300S2		なし	<input type="checkbox"/> なし	なし	-

タスク管理


開始

停止

タスク管理 開始 停止

図 2: 「設定」タブ

「設定」タブには、サーバリストで選択したすべてのサーバとグループが表示されます。データは表形式になっており、各列は以下を示しています。

列	意味
アイコン	<p>アイコンがサーバタイプを示します。</p> <p>表示が、サーバのアーカイブを作成できるかどうかを示します。</p> <p>暗 アーカイブを作成できます。</p> <p>明 アーカイブを作成できません。</p>
	「<列>のフィルタ」ダイアログボックスが開き、テーブルに表示する行を指定できます。
名前	サーバの名前
グループ	グループタスクのグループ名
スケジュール	サーバに対して開始されたタスク
タスクのステータスを示すアイコン	<p>最後のアーカイブのステータス</p> <p>緑 アーカイブに成功しました。最後のアーカイブでエラーは発生しませんでした。</p> <p>青 アーカイブに成功しました。ただし、アーカイブ時にサーバがRSBモードになっていました。</p> <p>黄 最後のアーカイブでエラーが発生しました(タイムアウトまたはSNMPエラー)。</p> <p>赤 アーカイブに失敗しました。</p> <p>青の矢印 データのアーカイブ中です。</p> <p>グレー ステータスが不明です(インポートされたアーカイブ、またはログファイルがない)。</p> <p>白 アーカイブがありません。</p>
前回のアーカイブ	最後のアーカイブ取得時刻

列	意味
次回実行	次のタスクの実行時刻
保存数	保存されているアーカイブ数

タスク管理

「**タスク管理**」ダイアログボックスが開き、サーバのアーカイブタスクを作成または編集できます。

開始

選択したサーバのアーカイブタスクを開始します。

停止

現在実行中のタスクを終了します。

2.3 アーカイブ(タブ)

「アーカイブ」タブには、サーバリストで選択したサーバの既存のアーカイブが表示されます。

タブを開くには、メインウィンドウの「アーカイブ」タブをクリックします。

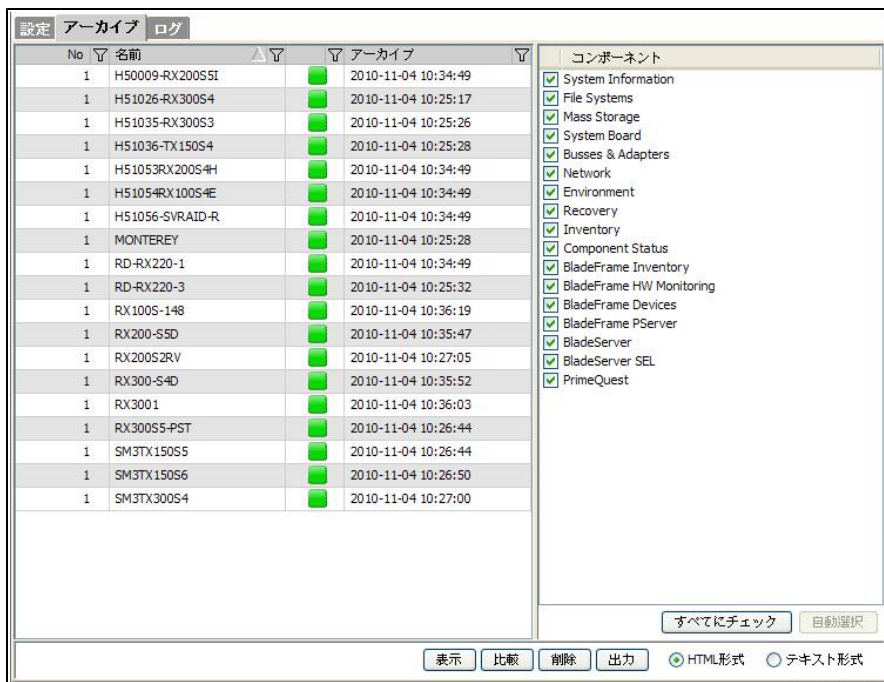


図 3: 「アーカイブ」タブ

データは表形式になっており、各列は以下を示しています。

列	意味
No	取得したアーカイブの通番
	「<列>のフィルタ」ダイアログボックスが開き、テーブルに表示する行を指定できます。
名前	サーバの名前

列	意味
アイコン	アーカイブのステータス 緑 アーカイブに成功しました。 黄 アーカイブでエラーが発生しました(タイムアウトまたは SNMP エラー)。 赤 アーカイブに失敗しました。 グレー ステータスが不明です(ファイルがインポートされたか、ログファイルがない)。
アーカイブ	アーカイブの作成時刻

コンポーネント

サーバのコンポーネントを示します。コンポーネントに対して以下の操作が可能です。

- 情報の表示(「**表示**」)
- アーカイブの比較(「**比較**」)

全てにチェック

「コンポーネント」リスト内の全コンポーネントを選択します。

自動選択

選択されているサーバのコンポーネントをすべて「コンポーネント」リストで選択します。

表示

選択されているアーカイブについて、「コンポーネント」リストで選択したコンポーネントに関する情報を表示します。

比較

選択されている 2 つのアーカイブについて、「コンポーネント」リストで選択したコンポーネントに関する情報を比較します。

HTML形式

アーカイブ(「**表示**」)またはアーカイブの比較(「**比較**」)を HTML ページとして表示します。

テキスト形式

アーカイブ(「**表示**」)またはアーカイブの比較(「**比較**」)をプレーンテキスト形式で表示します。

削除

選択されているアーカイブを削除します。

出力

選択されているアーカイブの元の内容を新しいブラウザウィンドウに表示します。ブラウザの「名前を付けて保存」コマンドを使用して内容を保存することで、アーカイブをエクスポートできます。

2.4 アーカイブの表示

アーカイブの内容は、「アーカイブビュー」に表示されます。

「アーカイブ」タブで「表示」を選択して、「アーカイブビュー」を開きます。

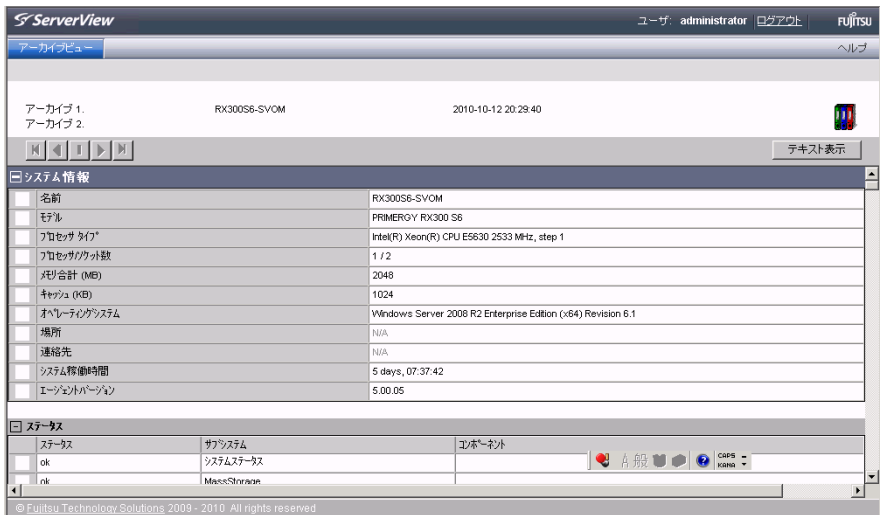


図 4: アーカイブ表示用のアーカイブビュー

アーカイブ表示用の「アーカイブビュー」は、次の 2 つのセクションから構成されています。

- アーカイブの名前を示すヘッダー
- アーカイブに関する情報が含まれる情報エリア

テキスト表示

すべての情報をプレーンテキスト形式で表示します。

HTML形式

情報が HTML ページとして表示されます。

2.5 アーカイブの比較

2つのアーカイブを比較した結果は「アーカイブビュー」に表示されます。アーカイブを比較するとき、アーカイブマネージャでは名前または識別子(ファイル名またはキャビネットID)を使用して、コンポーネントが1つのアーカイブにあるか、両方のアーカイブにあるか、どちらのアーカイブにもないかが確認されます。コンポーネントの名前を変更した場合は、完全に異なる結果が生成される可能性があります。

「アーカイブ」タブで「比較」を選択して、「アーカイブビュー」を開きます。

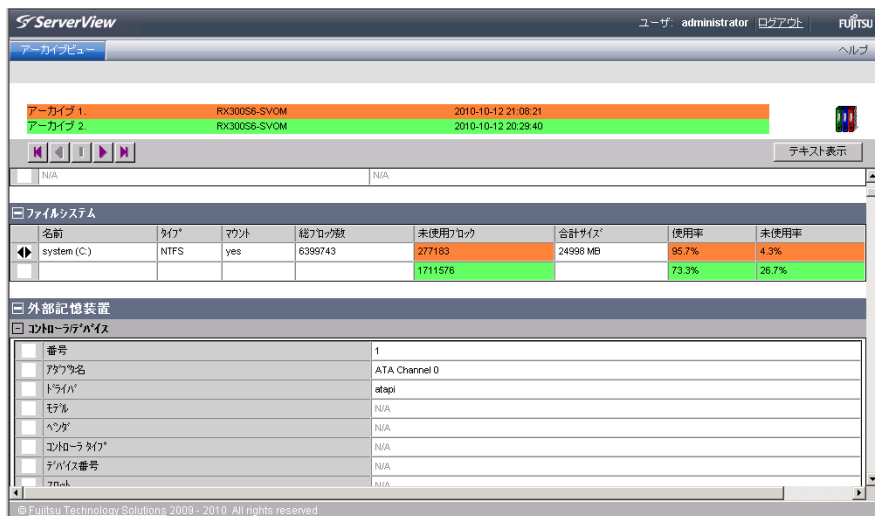


図 5: アーカイブ比較用のアーカイブビュー

アーカイブ比較用の「アーカイブビュー」は、次の3つのセクションから構成されています。

- 比較するアーカイブの名前を示すヘッダー
- 結果内を移動するためのナビゲーションバー
- アーカイブ比較に関する情報が含まれる情報エリア

テキスト表示

すべての情報をプレーンテキスト形式で表示します。

HTML形式

情報が HTML ページとして表示されます。

System 情報

情報エリアで、アーカイブの結果は次のように示されます。

- ◀▶ アーカイブ間で値が異なります。
- ◀ この値はアーカイブ1にのみ含まれます。
- ▶ この値はアーカイブ2にのみ含まれます。
- アーカイブ1に差異があります。
- アーカイブ2に差異があります。

2.6 ログ(タブ)

「ログ」タブには、ログファイルのエントリが表形式で表示されます。関連するアーカイブを削除すると、ログファイルと「ログ」タブのエントリが自動的に削除されます。ただし、失敗したタスクは自動的に削除されないため、明示的に削除する必要があります。

アーカイブマネージャでは、実行される各タスクが、ログファイルのエントリとして記録されます。ログファイルのエントリには、各アーカイブのステータス情報が含まれます。ログファイルからエントリを削除すると、関連するアーカイブのステータス情報も削除されます。この場合、アーカイブは「アーカイブ」タブでステータスアイコンが淡色表示(ステータス不明)になります。

タブを開くには、メインウィンドウの「ログ」タブをクリックします。

2 メインウィンドウ

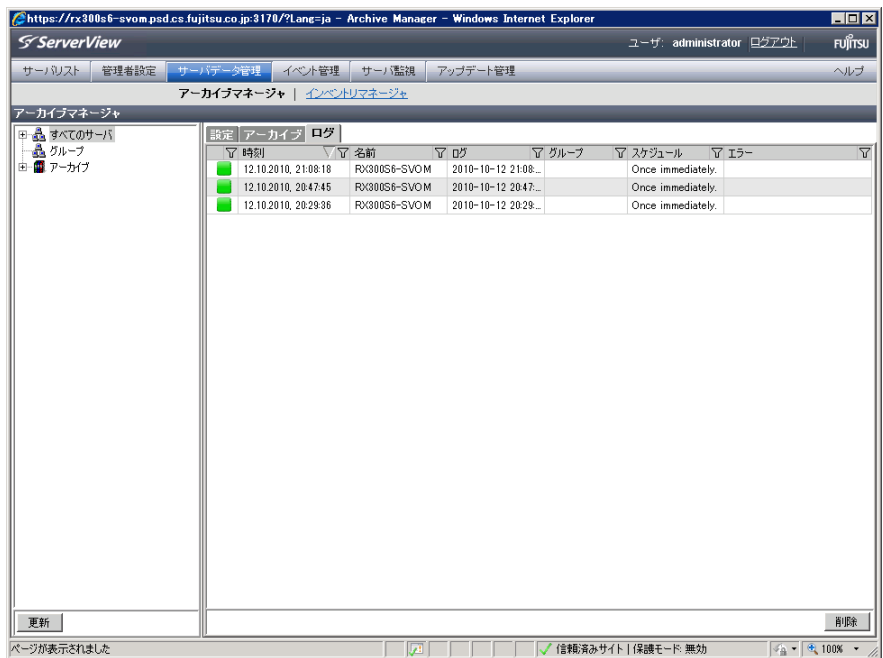



図 6: ログ(タブ)

「ログ」タブの各列は以下を示します。

列	意味
アイコン	タスクのステータス 緑 アーカイブに成功しました。 黄 アーカイブでエラーが発生しました(タイムアウトまたは SNMP エラー)。 赤 アーカイブに失敗しました。 グレー ステータスが不明です(ファイルがインポートされたか、ログファイルがない)。
	「<列>のフィルタ」ダイアログボックスが開き、テーブルに表示する行を指定できます。

列	意味
時刻	ログファイルにエントリが記録された時刻
名前	サーバの名前
ログ	アーカイブの名前。名前には、アーカイブの作成時刻が含まれます。
グループ	グループタスクのグループ名。
スケジュール	このエントリに含まれるアーカイブタスクを示します。 アーカイブタスクのプロパティが変更されるか、アーカイブタスクが削除されると、表示が変更されます。
エラー	エラーメッセージ

削除

選択した、失敗したタスク(赤いアイコン)のエントリがログファイルから削除されます。

2.7 ダイアログボックス

アーカイブマネージャには、以下のダイアログボックスがあります。

2.7.1 タスク管理(ダイアログボックス)

アーカイブマネージャのタスク管理を使用して、「設定」タブで選択したサーバについて次の処理を実行できます。

- 新規タスクの定義
- 既存のタスクの編集または削除
- タスクの有効化または無効化

「設定」タブで「タスク管理」を選択して、「タスク管理」ダイアログボックスを開きます。

2 メインウィンドウ

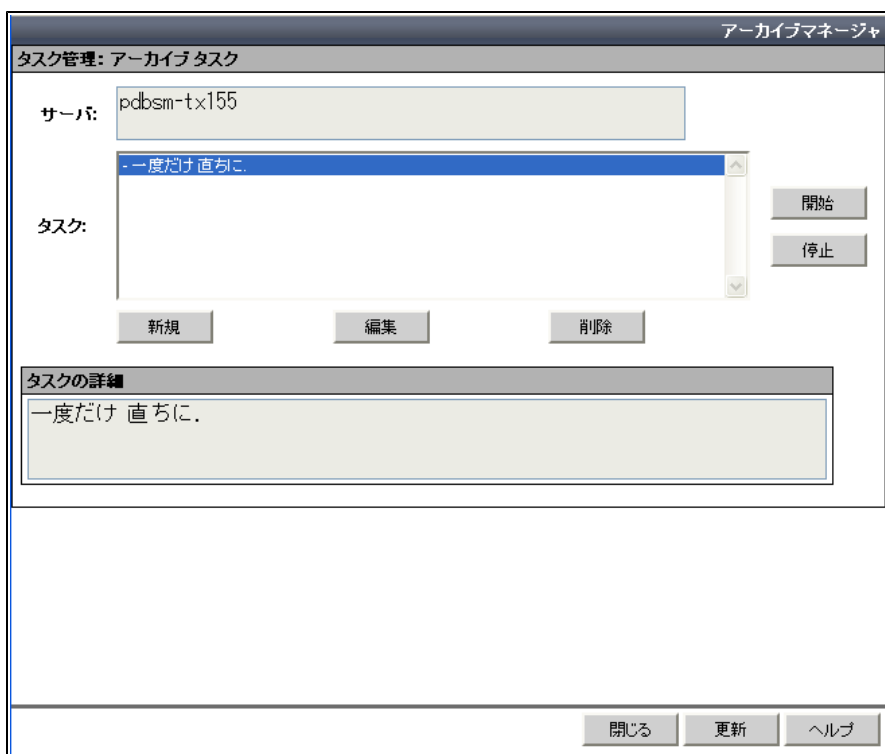


図 7:「タスク管理」ダイアログボックス

サーバ

選択されているサーバの名前。

タスク

定義されているすべてのアーカイブタスク。「**」は、タスクが開始したことを示します。一度だけ直ちにアーカイブを実行するタスクは、サーバごとに事前に定義されています。

開始

選択したタスクが開始され、「設定」タブの表にコピーされます。

停止

選択したタスクが終了し、「設定」タブの表から削除されます。

新規

「スケジュール設定」ダイアログボックスが開き、新規タスクを作成できます。

編集

「スケジュール設定」ダイアログボックスが開き、選択したタスクを編集できます。「一度だけ直ちに」のタスクは編集できません。

削除

選択したタスクが削除されます。「一度だけ直ちに」のタスクは削除できません。

タスクの詳細

タスクの詳細な説明です。タスクが実行されているサーバも表示されます。

閉じる

設定をコピーせずにダイアログボックスを閉じます。

更新

ダイアログボックスの表示が更新されます。

2.7.2 スケジュール設定(ダイアログボックス)

「スケジュール設定」ダイアログボックスで新しいアーカイブタスクを作成できます。このとき以下の情報を指定できます。

- アーカイブ採取を開始する時間
- アーカイブ採取の頻度

「スケジュールタスク」リストから選択する間隔に応じて、追加パラメータを設定できます。

「スケジュール設定」ダイアログボックスを開くには、「タスク管理」ダイアログボックスで「新規」または「編集」を選択します。

2 メインウィンドウ

アーカイブマネージャ

設定: アーカイブタスク

スケジュールタスク: 週ごと

開始時刻: 08 : 35 時:分

1 週

☐ 月曜 ☐ 金曜
☐ 火曜 ☐ 土曜
☐ 水曜 ☐ 日曜
☒ 木曜

古いアーカイブデータを残す: 最後のみ残す

毎週 木曜 に実行する。開始時刻 8:35. 直近1回分のアーカイブデータのみの保存

OK 閉じる ヘルプ

図 8: 「スケジュール設定」ダイアログボックス

スケジュールタスク

タスクを実行する頻度を「一度だけ」、「日ごと」、「週ごと」、「月ごと」から選択します。選択する項目によっては、追加設定が表示されます。

OK

ダイアログボックスが閉じられ、設定が「**タスク管理**」ダイアログボックスにコピーされます。

開始時刻

タスクの開始時刻です。「スケジュールタスク」で選択した項目に応じて、ここでは次の設定が可能です。

一度だけ	1 回のアーカイブタスクの日付。
日ごと	「直ちに」またはアーカイブタスクを実行する時間。
週ごと	アーカイブタスクを 1 週間に実行する日数と 1 か月に実行する週数。
月ごと	アーカイブタスクを実行する日付。

古いアーカイブデータを残す

通常のアーカイブタスクについて、保存するアーカイブを指定します。

最後のみ残す	最後のアーカイブだけが保存されます。
全て残す	すべてのアーカイブが保存されます。
指定個数残す	指定する数のアーカイブが保存されます。


閉じる

設定をコピーせずにダイアログボックスを閉じます。

2.7.3 フィルタダイアログボックス

「<列名> 列のフィルタ」ダイアログボックスのタブを使用して、テーブルに表示するテーブルエントリを指定できます。テーブルにはデフォルトですべての行が表示されます。テーブルは、列および以下の基準でフィルタできます。

- 1 つまたは複数の値(「標準」タブ)
- 値の範囲。複数の値を指定できます(「カスタマイズ」タブ)

ダイアログボックスを開くには、テーブルヘッダーのフィルタアイコン  をクリックします。フィルタを実行できる各列に対してフィルタアイコンが表示されます。

2.7.3.1 標準(フィルタダイアログボックス)

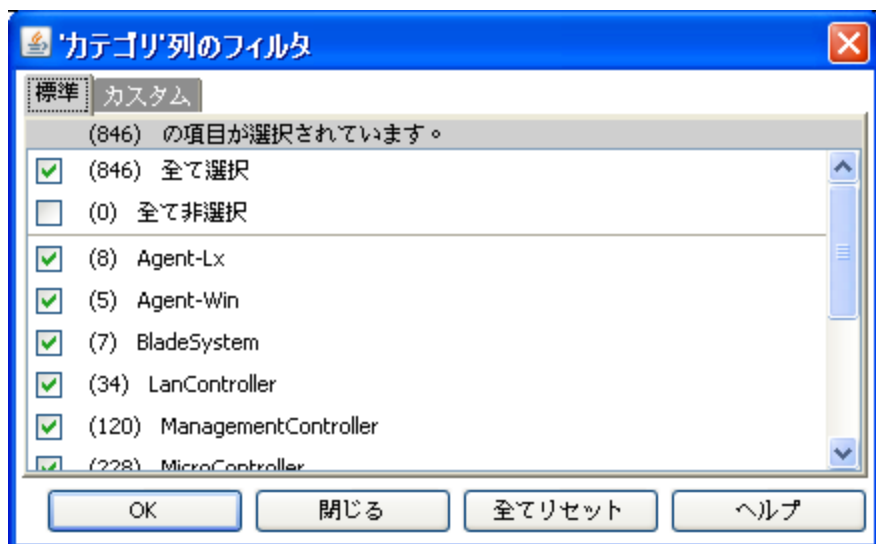


図 9: フィルタダイアログボックスの「標準」タブ

「標準」タブでは、すべての値と選択した列での発生頻度を表示します。

全て選択 表示するすべてのテーブル行を選択します

全て非選択 すべてのテーブル行を選択解除します

<値> 選択した値を持つすべてのテーブル行を表示します

2.7.3.2 カスタマイズ(フィルタダイアログボックス)– 文字列

「カスタマイズ」タブに、文字列を入力できます。この文字列と一致する対応するテーブル行が、選択した列の各値に表示されます。

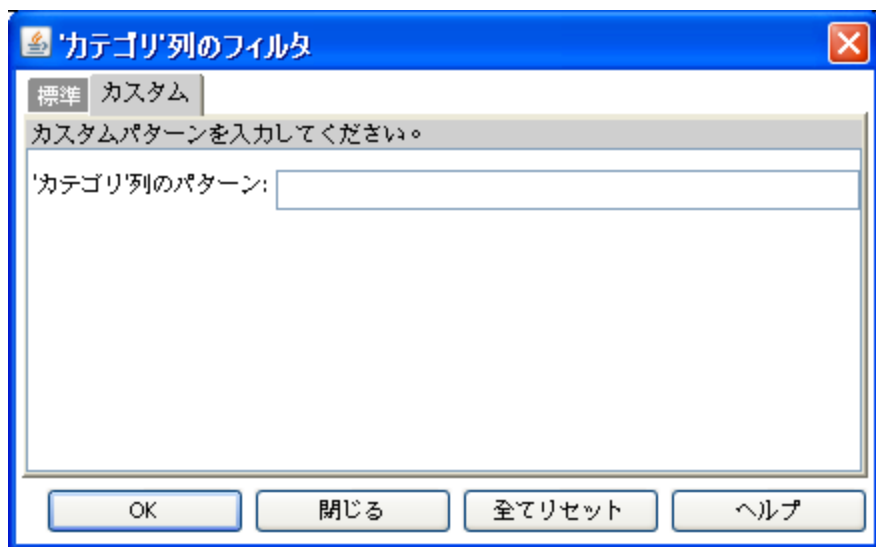


図 10: フィルタダイアログボックスの文字列用「カスタマイズ」タブ

<列名>列のパターン

文字列はフィルタ条件として機能します。文字列には任意の英数字と、以下のプレースホルダを使用できます。

- ？ 任意の1文字を表します。
- * 任意の文字列を表します。
- ¥ 文字*と?を使用してフィルタリングできるワイルドカード文字です。

フィルタ条件として、任意の文字数を入力できます。正規表現によるフィルタリングは実行できません。

2.7.3.3 カスタマイズ(フィルタダイアログボックス) – 数値

「カスタマイズ」タブに、特定の数値範囲を入力できます。この数値範囲と一致する対応するテーブル行が、選択した列の各値に表示されます。

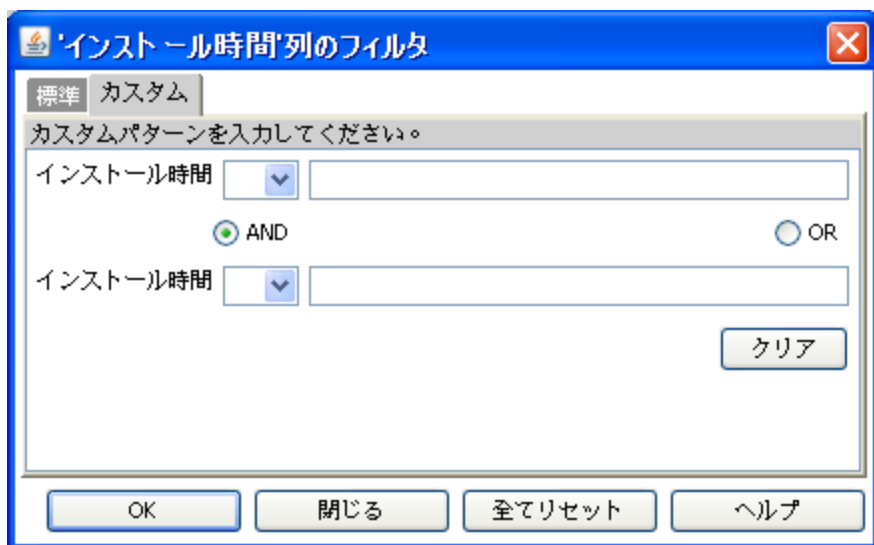


図 11: フィルタダイアログボックスの数値用「カスタマイズ」タブ

<列名>

論理演算子付きのリストと、範囲の開始値の入力フィールドがあり、条件の作成に使用できます。

論理演算子 AND または OR

- | | |
|-----|------------------|
| AND | 両方の条件を満たす必要があります |
| OR | 片方の条件を満たす必要があります |

<列名>

論理演算子付きのリストと、範囲の終了値の入力フィールドがあり、条件の作成に使用できます。

3 アーカイブマネージャの起動

アーカイブマネージャは次のように ServerView Operations Manager から開くことができます。

- ServerView のメニューバーで「サーバデータ管理」の「アーカイブマネージャ」を選択します。

メインウィンドウに アーカイブマネージャ が開きます。

3.1 タスク

アーカイブのタスクは次の要素から構成されます。

- データをアーカイブするサーバ
- アーカイブを実行する時間
- アーカイブデータを記録する時間間隔
- アーカイブを繰り返す頻度

タスクの作成や編集には「設定」タブを使用します。

3.1.1 一度だけのアーカイブ実行

アーカイブを一度だけ実行するタスクは、すぐに(一度だけ直ちに)開始するか、特定の時刻(夜など)に開始できます。

1 台または複数のサーバに一度だけのアーカイブタスクを特定の時刻に作成するには、次の手順に従います。

1. メインウィンドウで、サーバリストから 1 台または複数のサーバを選択します。特定のサーバを選択しなかった場合、すべてのアーカイブサーバのデータがアーカイブ対象になります。
2. 「設定」タブで「タスク管理」を選択します。11 ページの [設定\(タブ\)](#) を参照してください。「タスク管理」ダイアログボックスが開きます。21 ページの [タスク管理\(ダイアログボックス\)](#) を参照してください。
3. 「新規」を選択します。「スケジュール設定」ダイアログボックスが開きます。
4. 「スケジュールタスク」リストから「一度だけ」を選択します。
5. 「開始時刻」で開始時刻を選択します。

6. タスクの日付を入力します。
7. 「OK」をクリックして設定を保存します。ダイアログボックスが閉じられ、新しいタスクが「**タスク管理**」ダイアログボックスの「**タスク**」リストにコピーされます。
8. 「**開始**」を選択してアーカイブタスクを開始します。アーカイブがすぐに開始します。
9. 「**閉じる**」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。アーカイブが作成されると、Operations Manager のサーバリストで、該当するサーバにアーカイブアイコンが表示されます。

Operations Managerでアーカイブを取得することもできます。この場合、サーバリストでサーバのコンテキストメニューから「**今すぐアーカイブを取得**」を選択します。

3.1.2 日ごとのアーカイブ実行

「**スケジュール設定**」ダイアログボックスで「**日ごと**」を選択すると、特定の日にアーカイブを実行することだけでなく、日数、時間、または分の単位で間隔を指定できます。したがって、たとえば3日間隔や、5時間間隔で、選択したサーバのアーカイブを実行するタスクを作成できます。



アーカイブタスクが多数あると、ネットワークのパフォーマンスが低下する可能性があります。

この手順では、1台または複数のサーバに対して、特定の日にアーカイブタスクを作成する方法を示します。

1. メインウィンドウで、サーバリストから1台または複数のサーバを選択します。特定のサーバを選択しなかった場合、すべてのアーカイブサーバのデータがアーカイブ対象になります。
2. 「**設定**」タブで「**タスク管理**」を選択します。[11 ページの 設定\(タブ\)](#)を参照してください。「**タスク管理**」ダイアログボックスが開きます。[21 ページの タスク管理\(ダイアログボックス\)](#)を参照してください。
3. 「**新規**」を選択します。「**スケジュール設定**」ダイアログボックスが開きます。
4. 「**スケジュールタスク**」リストから「**日ごと**」を選択します。
5. 「**開始時刻**」に開始時刻(最初のタスクを実行する時刻)を入力します。

6. 次に、サーバ設定をアーカイブする日、時間、または分の数を選択します。ここで「1」は、毎日、毎時、または毎分を表します。
7. アーカイブタスクを毎日、毎時、または毎分実行するかどうかを選択します。
8. 「**古いアーカイブデータを残す**」で、保存するアーカイブの数を選択します。
9. 「OK」をクリックして設定を保存します。ダイアログボックスが閉じられ、新しいタスクが「**タスク管理**」ダイアログボックスの「**タスク**」リストにコピーされます。
10. 「**開始**」を選択すると、設定した時間に関係なく、アーカイブタスクがすぐに実行されます。
11. 「**閉じる**」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。新しいタスクが「**設定**」タブの表にコピーされます。最初のアーカイブが作成されると、Operations Manager のサーバリストで、該当するサーバにアーカイブアイコンが表示されます。

Operations Managerでアーカイブを取得することもできます。この場合、サーバリストでサーバのコンテキストメニューから「**今すぐアーカイブを取得**」を選択します。

3.1.3 週ごとのアーカイブ実行

「スケジュール設定」ダイアログボックスで「週ごと」を選択すると、特定の曜日にアーカイブを実行することだけでなく、週または日の単位で間隔を指定できます。したがって、たとえば2週ごとの月曜日と金曜日に、選択したサーバのアーカイブを実行するタスクを作成できます。



アーカイブタスクが多数あると、ネットワークのパフォーマンスが低下する可能性があります。

この手順では、1台または複数のサーバに対して、毎週金曜日にアーカイブタスクを作成する方法を示します。

1. メインウィンドウで、サーバリストから1台または複数のサーバを選択します。特定のサーバを選択しなかった場合、すべてのアーカイブサーバのデータがアーカイブ対象になります。
2. 「設定」タブで「タスク管理」を選択します。11 ページの [設定\(タブ\)](#) を参照してください。「タスク管理」ダイアログボックスが開きます。21 ページの [タスク管理\(ダイアログボックス\)](#) を参照してください。
3. 「新規」を選択します。「スケジュール設定」ダイアログボックスが開きます。
4. 「スケジュールタスク」リストから「週ごと」を選択します。
5. 「開始時刻」で開始時刻を選択します。
6. 「週」で、サーバ設定をアーカイブする週の数を選択します。ここで「1」は毎週を表します。
7. タスクを実行する曜日を選択します。
8. 「古いアーカイブデータを残す」で、保存するアーカイブの数を選択します。
9. 「OK」をクリックして設定を保存します。ダイアログボックスが閉じられ、新しいタスクが「タスク管理」ダイアログボックスの「タスク」リストにコピーされます。
10. 「開始」を選択すると、設定した時間に関係なく、アーカイブタスクがすぐに実行されます。
11. 「閉じる」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。新しいタスクが「設定」タブの表にコピーされます。最初のアーカイブが作成される

と、Operations Manager のサーバリストで、該当するサーバにアーカイブアイコンが表示されます。

Operations Managerでアーカイブを取得することもできます。この場合、サーバリストでサーバのコンテキストメニューから「**今すぐアーカイブを取得**」を選択します。

3.1.4 月ごとのアーカイブ実行

「**スケジュール設定**」ダイアログボックスで「**月ごと**」を選択すると、特定の日付にアーカイブを実行することを定義できます。



アーカイブタスクが多数あると、ネットワークのパフォーマンスが低下する可能性があります。

1. メインウィンドウで、サーバリストから 1 台または複数のサーバを選択します。特定のサーバを選択しなかった場合、すべてのアーカイブサーバのデータがアーカイブ対象になります。
2. 「**設定**」タブで「**タスク管理**」を選択します。[11 ページの 設定\(タブ\)](#)を参照してください。「**タスク管理**」ダイアログボックスが開きます。[21 ページの タスク管理\(ダイアログボックス\)](#)を参照してください。
3. 「**新規**」を選択します。「**スケジュール設定**」ダイアログボックスが開きます。
4. 「**スケジュールタスク**」リストから「**月ごと**」を選択します。
5. 「**開始時刻**」で開始時刻を選択します。
6. タスクを一月に実行する頻度、またはタスクを実行する月を選択します。このとき、次のいずれかを選択します。
 - 「**日付指定**」
 - または「**曜日指定**」を選択して、特定の日を指定(毎週 2 日目)
7. アーカイブタスクを実行する月を選択します。
8. 「**古いアーカイブデータを残す**」で、保存するアーカイブの数を選択します。
9. 「**OK**」をクリックして設定を保存します。ダイアログボックスが閉じられ、新しいタスクが「**タスク管理**」ダイアログボックスの「**タスク**」リストにコピーされます。

10. 「**開始**」を選択すると、設定した時間に関係なく、アーカイブタスクがすぐに実行されます。
11. 「**閉じる**」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。新しいタスクが「**設定**」タブの表にコピーされます。最初のアーカイブが作成されると、Operations Manager のサーバリストで、該当するサーバにアーカイブアイコンが表示されます。

Operations Manager でアーカイブを取得することもできます。この場合、サーバリストでサーバのコンテキストメニューから「**今すぐアーカイブを取得**」を選択します。

3.1.5 タスクの変更

既存のタスクの設定はいつでも変更できます。ただし、タスクの時間間隔(一度だけ、日ごと、週ごと、月ごと)は変更できません。時間間隔を変更する必要がある場合は、該当タスクを削除してから、新規に作成する必要があります。

1. 「**設定**」タブで「**タスク管理**」を選択します。[11 ページの 設定\(タブ\)](#)を参照してください。「**タスク管理**」ダイアログボックスが開きます。[21 ページの タスク管理\(ダイアログボックス\)](#)を参照してください。
2. 「**タスク**」リストから、変更するタスクを選択します。
3. 「**編集**」をクリックします。「**スケジュール設定**」ダイアログボックスが開き、選択したタスクの設定が表示されます。
4. 必要に応じて設定を変更します。
5. 「**OK**」をクリックして設定を保存します。ダイアログボックスが閉じられ、変更したタスクが「**タスク管理**」ダイアログボックスの「**タスク**」リストにコピーされます。
6. 「**開始**」を選択すると、設定した時間に関係なく、変更したアーカイブタスクがすぐに実行されます。
7. 「**閉じる**」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。変更したタスクが「**設定**」タブの表にコピーされます。

3.1.6 タスクの削除

現在実行中のタスクを削除することもできます。タスクは、停止しなくても削除できます。事前に定義されている「一度だけ直ちに」タスクは削除できません。

1. 「設定」タブで「タスク管理」を選択します。11 ページの [設定\(タブ\)](#) を参照してください。「タスク管理」ダイアログボックスが開きます。21 ページの [タスク管理\(ダイアログボックス\)](#) を参照してください。
2. 「タスク」リストから、削除するタスクを選択します。
3. 「削除」を選択します。選択したタスクが「タスク」リストと、「設定」タブの表から削除されます。
4. 「閉じる」を選択すると、ダイアログボックスが閉じます。

3.2 アーカイブ

アーカイブには、特定の時間に収集された管理対象サーバのシステムデータが含まれます。以下のサーバのアーカイブを作成できます。

- PRIMERGY サーバ
- サーバブレードを備えた PRIMERGY ブレードサーバ
- PRIMERGY BladeFrame (日本市場では未サポート)

アーカイブマネージャでは、次のディレクトリにアーカイブが保存されます。

Windows C:\Program Files\Fujitsu\ServerView
Suite\svom\data\ServerView\Archive

Linux /opt/fujitsu/ServerViewSuite/svom/data/ServerView/Archive

アーカイブマネージャでは、管理対象サーバに関する次のデータがアーカイブされます。

コンポーネント	意味
システム情報	システム情報、たとえば IP アドレス、ステータス概要、インストールされている OS に関する情報
ファイルシステム	ファイルシステムに関する情報
外部記憶装置	ハードディスクやコントローラに関する情報
ベースボード	プロセッサやメモリモジュールに関する情報
バス & アダプタ	既存のバスシステム、たとえば EISA または PCI、および接続されているコントローラに関する情報
ネットワーク	ネットワークに関する情報
キャビネット	サーバの温度とファンの状態に関する情報
Recovery	監視データ、たとえば起動と再起動の設定、保守
Inventory	ハードウェア構成に関する情報
コンポーネントステータス	ユーザ自身が交換できる CSS コンポーネントに関する情報。これには、ホットプラグのハードディスクドライブ、ホットプラグの電源ユニット、作業用メモリ、システムファン、拡張カードなどがあります。
BladeFrame 情報	さまざまなブレードに関する情報
BladeFrame ハードウェア監視情報	さまざまなブレードのセンサーデータ
BladeFrame Devices	CD-ROM、ハードディスク、冗長 Ethernet 接続に関する情報
pServer 情報	構成されている pServer に関する情報
Blade Server	マネジメントブレードのエージェントに関する情報

BladeFrame に関する有用なデータを示すのは次のコンポーネントだけです。

- Inventory
- HW Monitoring
- Devices
- pServer

3.2.1 アーカイブの表示

次の手順でサーバのアーカイブデータを表示できます。

1. サーバリストからサーバを選択します。
2. 「**アーカイブ**」タブに切り替えます。[14 ページの アーカイブ\(タブ\)](#)を参照してください。
3. タブでアーカイブを選択します。
4. 「**コンポーネント**」リストから、表示するコンポーネントを選択します。
5. 表示タイプを選択します(「**HTML形式**」または「**テキスト形式**」)。
6. 「**表示**」を選択します。アーカイブデータが Web ページ「**アーカイブビュー**」に表示されます。

3.2.2 アーカイブの比較

2つのアーカイブを比較できます。1台のサーバの異なる時間のアーカイブ、または2台のサーバのアーカイブを比較できます。

1. 「**アーカイブ**」タブに切り替えます。[14 ページの アーカイブ\(タブ\)](#)を参照してください。

1 台のサーバの 2 つのアーカイブを比較する場合

2. サーバリストから、アーカイブを比較するサーバを選択します。
3. タブで2つのアーカイブを選択します。
4. 「**コンポーネント**」リストから、比較するコンポーネントを選択します。
5. 表示タイプを選択します(「**HTML形式**」または「**テキスト形式**」)。
6. 「**比較**」を選択します。比較の結果が Web ページ「**アーカイブビュー**」に表示されます。

2 台のサーバのアーカイブを比較する場合

2. サーバリストから、アーカイブを比較する2台のサーバを選択します。
3. タブで2つのアーカイブを選択します。
4. 「**コンポーネント**」リストから、比較するコンポーネントを選択します。
5. 表示タイプを選択します(「**HTML形式**」または「**テキスト形式**」)。
6. 「**比較**」を選択します。比較の結果が Web ページ「**アーカイブビュー**」に表示されます。

結果

比較の後、両アーカイブの間で一致するコンポーネントと異なるコンポーネントが Web ページ「**アーカイブビュー**」に表示されます。

3.2.3 出力の印刷

ブラウザの標準機能を使用して、アーカイブや、アーカイブの比較の内容を印刷できます。

前提条件

アーカイブまたはアーカイブの比較の内容が表示された「**アーカイブビュー**」ウィンドウが表示されている必要があります。

1. 出力を右クリックし、コンテキストメニューで「**このフレーム**」の「フレームを新しいウィンドウで開く」を選択します。出力が新しいブラウザウィンドウで開きます。
2. ブラウザのメニューで「**ファイル**」の「印刷」を選択して出力を印刷します。


3.2.4 アーカイブの削除

アーカイブを削除するには、次の手順に従います。

1. サーバリストで、1 台または複数のサーバを選択します。[9 ページの サーバリスト](#)を参照してください。
2. 「**アーカイブ**」タブを選択します。
3. タブで、削除するアーカイブを選択します。
4. 「**削除**」を選択します。選択したアーカイブがリストから削除されます。

Operations Manager ですべてのアーカイブを削除することもできます。この場合、アーカイブアイコンが表示されたサーバのコンテキストメニューにある「**アーカイブの削除**」コマンドを使用します。

3.3 テーブルのフィルタリング

特定の列で値または値範囲を使用して、テーブル内のエントリをフィルタリングできます。テーブルヘッダーの右側のフィルタアイコンは、フィルタリングできる列を示しています。 .

テーブル内のエントリをフィルタするには、以下の手順に従います。

1. 列の横のフィルタアイコンをクリックします。「**列のフィルタ**」ダイアログボックスが開き、「**標準**」タブが表示されます。[26 ページの 標準\(フィルタダイアログボックス\)](#)を参照してください。
2. 1つの値に基づいて列をフィルタするには、対応するテーブル行に表示する値を「**標準**」タブで選択します。
3. 値範囲に基づいて列をフィルタするには、「**カスタマイズ**」タブを選択します。
4. 「**カスタマイズ**」タブで、この列に表示する値に対する条件を作成します。
5. 「**OK**」を選択してエントリを確認します。ダイアログボックスが閉じ、選択内容に従ってテーブルエントリが表示されます。フィルタされた列に表示されるフィルタアイコンが、濃い青に変わります。

3.4 アーカイブマネージャ の終了

アーカイブマネージャを終了するには、メインウィンドウを閉じます。

- アーカイブマネージャのメインウィンドウを閉じるには、ブラウザウィンドウの「閉じる」アイコンを使用します。

4 SVSnmArchive(コマンド)

SVSnmArchive コマンドを使用して、コマンドレベルで PRIMERGY サーバのアーカイブデータを作成できます。このためには、サーバがサーバリストに登録されている必要があります。サーバリストにないサーバのアーカイブを作成した場合、アーカイブデータに対して Operations Manager の「アーカイブをインポート」の機能を使用して、このサーバをサーバリストに追加できます。

構文

```
SVSnmArchive {-s <サーバ名>| -i <IP アドレス>} [-c <コミュニティ>] [-r <リトライ回数>] [-t <タイムアウト>] [-o <アーカイブファイル>] [-I <ini ファイル>]
```

オプション

- | | |
|----------------|--|
| -s <サーバ名> | アーカイブを作成するサーバの名前。サーバ名を使用する場合は、サーバがサーバリストに含まれる必要があります。 |
| -i <IP アドレス> | アーカイブを作成するサーバの IP アドレス。IP アドレスは、サーバがサーバリストに含まれない場合にのみ必要です。 |
| -c <コミュニティ> | (オプション) SNMP クエリの送信にアクセス権限を使用するコミュニティの名前。コミュニティが無効だった場合、アーカイブファイルにはタイムアウトだけが含まれます。
デフォルト :サーバリストのサーバコミュニティまたは public |
| -r <リトライ回数> | (オプション) SNMP クエリのリトライ回数。
デフォルト : 3 |
| -t <タイムアウト> | (オプション) SNMP クエリのタイムアウトの値。
デフォルト : 5 |
| -o <アーカイブファイル> | (オプション) アーカイブファイルのパスと名前。アーカイブ名のタイムスタンプには YYYYMMDDhhmmss の形式を使用します。パスを指定しなかった場合、アーカイブは SnmArchive ディレクトリに保存されます。オプションを指定しなかった場合、アーカイブは ServerView アーカイブディレクトリ Archive 内の対応するサーバ名または IP アドレスの下に保存されます。 |

-I<ini ファイル> (オプション) アーカイブ制御用の ini ファイル。ini ファイルには、SNMP Walk クエリのオブジェクト ID が含まれます。サーバがサーバリストに含まれる場合は、サーバタイプに対応する ini ファイルが使用されます。デフォルト :StartOids.ini (SnmppArchive ディレクトリ内)。

4.1 コマンドを使用したアーカイブの作成

コマンドレベルでサーバのアーカイブを作成するには、**SVSnmppArchive** コマンドを使用します。手順は、サーバにインストールされている OS によって異なります。

Windows

1. コマンドウィンドウを開きます。
2. 次のディレクトリに移動します。<SV のインストールパス>/ServerView Services/scripts/ServerView/SnmppArchive
3. コマンドを入力します。例：
SVSnmppArchive -s testserver.
規定のディレクトリにアーカイブが保存されます。
4. コマンドウィンドウを閉じます。

Linux

1. 端末ウィンドウを開きます。
2. 次のディレクトリに移動します。/opt/fujitsu/ServerViewSuite/web/cbi-bin/ServerView/SnmppArchive
3. コマンドを入力します。例：
SVSnmppArchive -s testserver.
規定のディレクトリにアーカイブが保存されます。
4. 端末ウィンドウを閉じます。

5 パフォーマンスの最適化

サーバタイプによっては、管理サーバのパフォーマンスに影響しないようにアーカイブマネージャを最適化する必要がある場合があります。最適化するには、たとえば、タスクを並行して実行できる数を見直すか、タイムアウトやリトライ回数を設定し直します。

並行タスクの数の決定

この値は、同時にアーカイブされるサーバの数を制御します。この値を超えるアーカイブが同時に要求された場合、超過した分は、スロットが空き次第取得されます。このようにして、アーカイブ時のマシンリソースの使用量が制御されます。

並行タスクの数のデフォルト値は 30 です。同時に 30 を超える並行タスクがあった場合、超過したタスクは、実行が可能になり次第、処理されます。

管理サーバで、この数のアーカイブプロセスを一度に処理できない場合は、この値を 20 などに変更できます。

値を 0 に設定すると、一度に作成されるアーカイブ数の制限がなくなります。

1. 実行中のタスクがないことを「**設定**」タブで確認します。
2. ServerView Operations Manager を終了します。
3. ServerView Services を停止します。
 - Windows: Windows のタスクマネージャを使用して ServerView Services を停止します。
 - Linux: 次のコマンドを使用します `:/usr/bin/sv_services stop`
4. 次のディレクトリに移動します。
 - Windows: <SV のインストールパス>/ServerView Services/scripts/ServerView/SnmpArchive
 - Linux: /opt/fujitsu/ServerViewSuite/web/cgi-bin/ServerView/SnmpArchive
5. 編集のために SVArchiveServer.ini ファイルを開きます。
6. パラメータ ConcurrentJobsAllowed を探し、値を変更します。
7. 変更内容を保存します。

8. ファイル `SVArchiveServer.ini` を閉じます。
9. `ServerView Services` を再び開始します。
 - Windows : `Windows` のタスクマネージャを使用して `ServerView Services` を開始します。
 - Linux : 次のコマンドを使用します `:/usr/bin/sv_services start`



アーカイブマネージャソフトウェアをアップグレードすると、`ConcurrentJobsAllowed` パラメータの値はデフォルト値に戻ります。

タイムアウトとリトライ

アーカイブ中に待ち時間を超過することが増え、その結果アーカイブが作成されていない場合は、待ち時間とリトライ回数を増加できます。次の操作が可能です。

- サーバをサーバリストに追加するときにこれらの値を設定します。サーバブラウザで「ネットワーク/SNMP」タブを選択します。
- サーバリストでサーバを選択し、コンテキストメニューで「サーバのプロパティ」をクリックすることで、これらの値を調整します。「サーバのプロパティ<サーバ>」ウィンドウで「ネットワーク/SNMP」タブを選択します。

6 ヘルプについて

Help の情報を表示します。

6.1 ヘルプの呼び出し

ヘルプの呼び出しにはいくつか方法があります。

- ダイアログボックスの情報: F1 キーまたは **ヘルプ** ボタン
- ウィンドウエリアに関する情報: 選択したエリアで F1 キー
- メインウィンドウに関する情報: ヘルプ/このページのヘルプ
- 現在のマネージャに関する情報: ヘルプ/<マネージャ>のヘルプ
- ServerView Suiteに関する情報: ヘルプ/目次

6.2 お気に入りへ保存

ヘルプでは2種類のお気に入りを保存できます。

- トピック
- 検索結果

6.2.1 トピックをお気に入りへ保存

1. 保存したいトピックを表示します。
2. ヘルプ画面でツールバーの  アイコンをクリックします。そのトピックへのリンクが「お気に入り」タブの「Favorite topics」に保存されます。

6.2.2 検索結果をお気に入りへ保存

1. ヘルプ画面で「**検索**」タブを開きます。
2. 検索する文字列を入力します
3. **検索**をクリックします。関連性のあるトピックが表示されます。

4. 検索ボックス右の  アイコンをクリックします。そのトピックへのリンクが「お気に入り」タブの「Favorite searches」に保存されます。

6.3 ヘルプの検索

以下にしたがって ヘルプ を検索できます。

1. ヘルプ画面から「**検索**」タブを開きます。
2. 検索する文字列を入力します。
3. 「**検索**」をクリックします。
関連性のあるトピックが表示されます。
4. エントリをクリックします。
トピックが右のウィンドウに表示されます。検索用語は強調表示されます。

索引

「

「アーカイブ」タブ

「ログ」タブ

「設定」タブ

B

BladeFrame

アーカイブコンポーネント

F

F1 キー

H

Help

検索

呼び出し

ア

アーカイブ

ステータスアイコン

メモリ容量

ログ

一度

印刷

月ごと

作成(コマンド)

削除

週ごと

日ごと

比較

比較(出力)

表示 37

アーカイブアイコン 29-30, 32-33

アーカイブの比較

印刷 39

アーカイブビュー

内容 17

比較 18

アーカイブビュー(出力) 17

11 アーカイブマネージャ

タブ 11, 14, 19

メインウィンドウ 9

起動 29

終了 40

35 アーカイブマネージャの終了 40

アイコン

アーカイブ 29-30, 32-33

アーカイブステータス 11

サーバステータス 9

45 フィルタ 26-28, 39

カ

カスタマイズ

46 フィルタ 27-28

45

コ

コマンド

アーカイブの作成 41

11 コマンドレベル 42

35 コンポーネント

19 アーカイブデータ 35

29

39

33

41-42

39

32

30

38

18

サ

サーバ

ステータスアイコン 9

サーバデータ管理 5

サーバリスト 9

ス

ステータス	
アーカイブ	11
サーバ	9

ダ

ダイアログボックス	
スケジュール設定	23
タスク管理	21

タ

タイムアウト	43
タスク	29
一度だけのアーカイブ	29
開始	21
月ごとのアーカイブ	33
作成(ダイアログボックス)	23
削除	35
週ごとのアーカイブ	32
停止	21
特定の日	30
変更	34
変更(ダイアログボックス)	23
タブ	
Archives	14
Log File	19
Settings	11

テ

テーブル	
フィルタ	27

ト

トピック	
お気に入りへ保存	45

パ

パフォーマンスの最適化	43
-------------	----

フ

フィルタ	26-28, 39
フィルタリング	
テーブル	26, 28, 39
列	26, 28, 39

メ

メインウィンドウ	9
----------	---

リ

リトライ	43
------	----

ロ

ログファイル	19
--------	----

ー

一度のアーカイブ	29
----------	----

印

印刷	39
----	----

起	比	
起動	比較	
Archive Manager	29 2つのアーカイブ	38
	アーカイブ	18
月	標	
月ごとのアーカイブ	33 標準	
	フィルタ	26
検	表	
検索	46	
Help	表記規則	6
検索結果	45	
お気に入りへ保存		
呼	並	
呼び出し	並行タスクの数	43
Help	45	
削	保	
削除	保存	
アーカイブ	お気に入り	45
アーカイブログのエントリ	39	
タスク	19 列	
	35 列	
	フィルタ	27
週		
週ごとのアーカイブ	32	
日		
日ごとのアーカイブ	30	

